

7 8 9 170 1 2 3 4 5 6 7 8 9 180 1 2 3 4 5 6 7 8 9 190 1 2 3 4 5 6

No.1



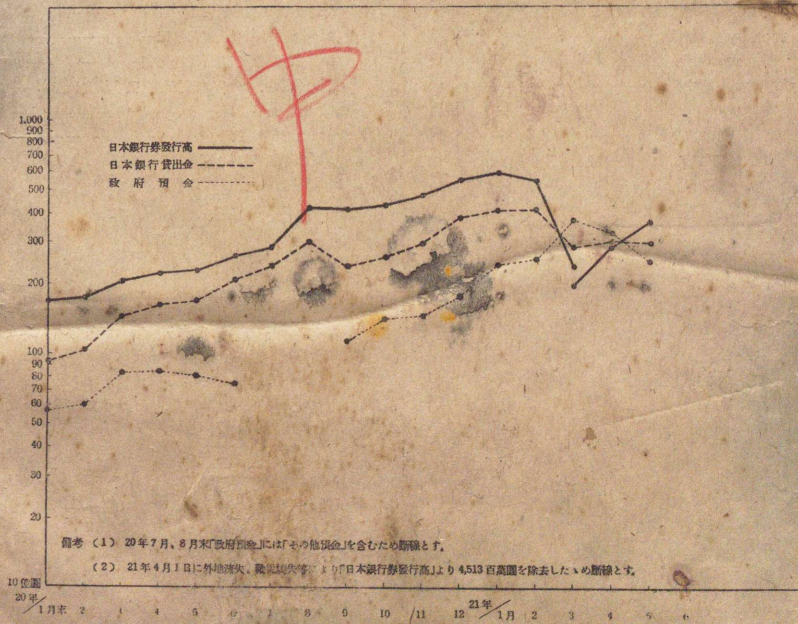
財政経済統計月報

昭和21年7月1日

大蔵省理財局

目次

1. 論 説	頁 1
政策における理論	
— マルク安定の一齣	
2. 財政経済概観	3
金融緊急措置後の財政金融経済動向の分析	
3. 財政経済統計	
旬次統計	6
月次統計	15



統計表目次

旬次統計

1 財政統計

財政現況 6

政府資金撤布及び引揚状況 7

2 金融統計

日本銀行旬報 6

日本銀行政府預金勘定 8

日本銀行貸出金勘定 8

日本銀行その他預金勘定 8

B號軍票流通高 8

東京大阪五大銀行主要勘定 9

農林中央金庫主要勘定 9

全國郵便貯金現在高 9

東京大阪郵便貯金受拂高 9

全國銀行預金勘定 10

全國銀行新規貸出金勘定 10

全國大都市所在銀行預金勘定 11

五大都市所在銀行新規貸出金勘定 11

全國大都市所在銀行(加盟銀行)預金勘定 12

3 經濟統計

東京大阪手形交換高 12

東京大阪市中金利 12

東京株式市況 13

東京公社債取引相場 13

東京卸賣物價指數 13

東京小賣物價指數 13

東京露店市場物價指數 14

4 海外統計

米國主要經濟指標 14

英蘭銀行週報 14

海外市況 29

月次統計

1 財政統計

國債及び借入金現在高 15

國債發行目的別發行方法別發行高 15

2 金融統計

主要金融機關資力及び投資一覽(その一) 16

〃 (その二) 16

全國銀行諸勘定 18

信託會社主要勘定 18

農林中央金庫資金狀況 18

都道府縣農業會主要勘定 20

市町村農業會(信用組合)主要勘定 20

市街地信用組合主要勘定 20

全國無盡會社契約狀況並主要勘定 21

恩給金庫諸勘定 21

全國郵便貯金受拂現在高 21

商工組合中央金庫資金狀況 22

庶民金庫諸勘定 22

預全部資金運用狀況 22

生命保險會社資金運用狀況 24

事業設備資金事業別許認可額 24

簡易保險積立金及び郵便年金資金放棄狀況 24

計畫表本調 25

拂込表本調 25

六大都市手形交換高及び不渡手形 26

3 經濟統計

東京卸賣物價指數 26

東京小賣物價指數 26

貨物別輸出額 27

貨物別輸入額 27

國別輸出入總額 27

主要物產生産實績(その一) 28

〃 (その二) 29

工業生産指數 30

全國都府縣標準家族生計費 30

業種別勤勞者賃銀統計 31

全國百貨店賣上高 32

貨物別全國鐵道輸送量 32

地方管區別全國鐵道輸送量 32

論説

政策における理論

— マルク安定の一齣 —

一 政策は科學的でなければならぬと言はれる。その意味は政策が理論的思惟によつて貫かれてゐなければ、政策の成否は既に本來的に確保され得ないといふことである。従つて、成功した政策は理論的に一貫した説明が可能であるが、失敗の政策にあつてはその政策における思惟が支離滅裂となつてをり、理論的に一貫した説明が出来ないのである。本稿はこの問題を一つの實例について解説しようとするものである。私はその實例としてまづマルクの安定を取上げよう。

二 レンテンマルクの奇蹟と謂はれるやうに、マルクの安定はレンテンマルクの導入によつて齎された。そしてその重任に當つた者がシャハットであつた。一九二三年十月十五日レンテンバンク法が發布され、翌十一月五日よりレンテンマルク券の發行と定められたが、その三日前の十一月十二日シャハットは通貨委員に任命され、新幣制に關する全權を授託された新幣制につき要點を摘記すれば次の通りである。

(一) レンテンマルクの性質。レンテンマルクの新通貨としての性質については種々議論のあるところであるが、こゝには全く客觀的にその事實的な性質を擧げれば、

(1) レンテンマルクは觀念的に金基礎の上におかれてゐた。500レンテンマルクに對し額面500金マルクのレンテン證券が引換へられた。レンテン證券は五分利附である。しかしレンテン銀行は現實に金準備をもつてゐたわけではないから、レンテン證券は現實の金準備によつて裏付けられてゐたものでは無く、レンテン銀行法によつて設定された32億金マルクと評價されたドイツ全國の工業及び農業用の資産がその擔保とされてゐたにすぎない。「觀念的」といふ意味はそれである。

(2) レンテンマルク券は法定通貨ではなかつた。法貨はだゞマルク紙幣だけである。レンテンマルクと紙幣マルクとの間には確定的な交換比率の定めもなかつた。

(3) レンテンマルク券はその發行高が限定されてゐた。その最高は32億レンテンマルクと定められてゐたが、實際は非占領地域における擔保財産は24億金マルクしか存しなかつたから、現實には24億レンテンマルクしか發行できないわけであつた。

(4) レンテン銀行はレンテンマルク發行の中、12億を政府に、他の12億をライヒスバンクに交付する。私企業に對する授信はライヒスバンクのみが之を行ひらる。

(5) レンテンマルクの流通界への投入の経路は次の三つがあつた。

(a) 政府の放出(俸給賃銀等の支拂、物件費の支拂)

(b) ライヒスバンクの授信(私企業に對して)

(c) 紙幣マルクとの交換

(一) レンテンバンク法に依り政府がライヒスバンクから(大藏省證券の割引によつて)借入をなすことは十一月十六日以降は全く禁止されおこつた。

三 次にレンテンマルク實施後における準備の經過を摘記すれば次の如くである。

(一) マルク紙幣流通高はその後もなほ増加をつづけた。即ちマルク紙幣流通高は

一九二三年十一月十六日	93トリリオン
十一月三十日	400〃
十二月卅一日	496〃
一九二四年 三月卅一日	690〃
五月卅一日	927〃

ライヒスバンクに對する大藏省證券の割引、即ち政府のための紙幣發行は十一月十六日以降は中止されたが、高取引上の必要に基き紙幣の發行は持續され、特に商業信用の授與は寛大に行はれた。同時にレンテンマルクの發行高もまた増大し、その流通高は

一九二三年十一月末	501百萬マルク
十二月末	1,049〃
一九二四年 三月末	1,760〃
七月末	1,803〃

となつた。それゆゑ、通貨流通高の收縮乃至その膨脹抑制は事實でない。この點はマルクの安定を數重に依據して説明せんとする者にとつて重誦されねばならぬ。

(二) 爲替についてはベルリン公定ドル相場は十一月十二日の6,300マルクより連日暴騰し同月廿日には4兆2千億マルクに達した。爾來その相場が堅持された。自由市場たるケルン市場における相場は同じく十三日より暴騰し、廿日には1兆7千億に達した。次いで廿六日までの一週間は氣迷ひ狀況にて10兆乃至11兆を上下してゐたが、廿七日以來下落に向ひ、十二月十日遂に4兆9千億となり、こゝにベルリン相場と合致しこの時以來安定するに至つた。

(三) 物價は紙幣物價指數では十一月平均72兆(一九一三年=100)が十二月平均では128兆と上昇してゐるが、一九二四年一月以降は低落に轉じてゐる。金物價指數は十一月の131が十二月には既に120と低落し、翌一月には111と引きつゞき

下落を辿つてゐる。

(四) 貿易について云へば、爲替安定後は輸入超過が月を追つて増大してゐる。即ち一九二四年一月の入超 136 百萬金マルク、二月 232 百萬金マルク、三月 236 百萬金マルク、四月 312 百萬金マルク、五月 354 百萬金マルク。以上の事實の経過に徴すれば、通貨価値安定に關する多くの常識的な説明は、既に事實の前に粉砕されてゐる。

第一に、マルクの安定を數量論に依拠して、即ち紙幣マルクの發行を中止したこと、新通貨の發行額を嚴格に制限したこと、新通貨發行と共に新舊兩通貨間の一一定の交換比率に従つて紙幣マルクを回収したこと等に依つて説明することは許されない。それは大部分が事實に合致しないがためである。特に通貨安定が法貨流通高の收縮乃至その膨脹抑制によつて達成された考へることは事實に反する誤謬である。マルク紙幣は十二月以降も増加を続けてゐるのである。そして法貨は通貨安定後においても増加することは、マルクの場合ばかりでなくオーストリアでもレンテンマルクでも同様に見られる現象である。これは言ふまでもなく流通速度に關する問題である。通貨が安定すれば流通速度が遂に緩慢になる。そのため通貨に對する需要が増加するのである。従つてこの場合における通貨の増加は安定の結果であり、まづ通貨価値の安定そのものが説明されなければならない。

第二に、一部の經濟學者、特に大多數の實踐家は通貨の安定は貿易の均衡回復に依つてはじめて得られると説いて来たが、これも事實に反する論議であつた。一九二四年一月以降、貿易はかへつて月々進調で、しかもその程度は月を追つて増大してゐるのである。この輸入超過はむしろ逆に爲替も物價も安定したからこゝ輸入も増大するが出來た結果であり、輸入の増大には奢侈品の増加が目立つてゐることも注意されねばならぬ。

第三に、新通貨即ちレンテンマルクの價值安定が金との直接の結び付きに據るとする考へ方も亦誤つてゐる。事實はレンテンマルクの金との結び付きは最もひどく懸念的なものであつたにすぎない。即ち 1 レンテンマルク = 1 金マルク = $\frac{500}{1392}$ 純金瓦と考へられたが、兌換は純金 $\frac{500}{1392}$ 瓦とされるのではなく、500 レンテンマルクに付、額面 6 金マルクの五分利附債券（レンテン證券）と交換されるにすぎなかつた。だから 1 レンテンマルク = 1 金マルクは最初は現實のものでなく、單に理論的のものであつたにすぎない。通貨安定後、1 レンテンマルク = 1 金マルク = 1 兆紙幣マルクといふ關係が現實となつたのは、理論上の關係が現實化した結果である。そこで問題は其の理論上の關係（1 レンテンマルク = 1 金マルク）が如何にして現實化されたかである。換言すれば、レンテンマルクが如何にしてその關係において安定し得たかが問題である。その問題を解決したのが通貨委員シャハットの政策となつたにすぎない。然らばシャハットは就任後この問題解決のために如何な措置を講じたであらうか。

五 十一月十二日通貨委員に就任したシャハットによつて、最初の緊急な問題はレンテンマルクを如何なる紙幣マルク相場で交付するかといふ問題であつた。レンテンマルクは法貨と宣言されたが、レンテンマルクと紙幣マルクとの交換比率も確定されてゐなかつたのであるから、レンテンマルクの發行に際してその問題が生ずるのは當然のことであるが、問題は其の比率の決定に即ち如何に考へるか、即ち政策における思惟が問題點なのである。

そこで先づシャハットがこの問題についてどういふ風考へどういふ措置をとつたかを事實についてみると、彼はいきなりドル相場を上げざるを得ない。十一月十二日のベルリン公定ドル相場は 6,300 億マルクであつたが、ベルリンでも現實相場は 2兆 5,200 億マルクであり、更に自由市場たるケルン取引所では約 4兆 400 億マルクであつた。かゝる開きを爲してはベルリン公式相場は長くは維持出来ぬことは明かである。考へた彼はドル相場を僅々一週間の間に、即ち十一月廿日には 4兆 2,000 億に上げたのであつた。それは甚だ大膽なやり方であり、利害の影響を被ることが甚しくあつたのであるから致意を蒙るべき批判的となつた。特に通貨に對する信認がそれがたぬ一層損はれたことも疑ひないところである。

何故彼はこんな大膽な措置を取つたのであらうか。單にドルの公式相場を世界相場に接近せしめたといふにすぎないであらうか。その接近せしめるといふことによつて彼は何を求めたのであらうか。彼の考へ方を調べてみる必要があるのである。先づ彼がドル相場をいきなり取上げたのは、紙幣マルク對ドルの交換比率が則ち紙幣マルク對金マルクの比率であると考へたからである。別言すれば金紙の比率を考へたのである。然るこの考へ方は嚴密には正しいとは謂はれないかもしれないが、それかといつて甚しく間違つてゐるともいはれない。金紙の比率を考へるとき、この場合ドルの金マルク紙幣相場が有力なる根據であることは否定できないからである。實踐家としての彼は紙幣マルクの價值低落の程度を金紙の開きによつて見ようとしてドル相場をもつたことは當然であり、大體にはそれで目的は達せられるのである。むしろこの考へ方が重要なことは、彼が金紙の比率を取上げてゐるといふ點である。

然らば彼は何故に金紙の比率を問題としたか。それについて彼は次のやうな一見奇妙な説明を與へてゐる。前に述べたやうにベルリンの公式ドル相場が 6,300 億マルク、ケルン市場相場が約 4兆であつたが、この事實から與發する彼の思惟を自ら次のやうな言葉で語つてゐる。

「かゝる開きを容してはベルリン公式相場は長くは維持出来ぬであらうことは、私にとつて疑ひの存せぬところであつた。公式相場を長く維持するには如何にすべきかといふ考察はすべて結局は次の一點に歸着した、曰く法定支拂手段の收縮のみが成功をかうするだろうと。これこそまさにレンテンマルクが法定支拂手段と宣言された決定的理由であつた。かくて私はその時々のドル相場によつて換算して、紙幣マルク流通高が金マルク乃至レンテンマルクで幾何になるかを輪廓を得なければならなかつた。その際、金マルクとレンテンマルクとの等置は善しおつたは單なる假定であつてそれは理論的に金を基礎とするレンテンマルクを實際的にも金價值に維持しようとする努力に基いてゐるのである。」

右の言葉の中で重要な點は、ドル相場の維持、換言すれば金紙の一定比率の維持は法定支拂手段の收縮のみがその成功の道であるといふ結論ではない。それは誰れれでも云ふところである。さうでなくては、その收縮は法貨の名目の額ではなく、金價值に換算された額について考へられなくてはならぬ。換言すれば、法貨の流通高の收縮を紙幣と物との關係からではなく、紙幣と金との關係から見れば收縮することが、通貨安定の成功の道であるといふ考へ方である。そしてシャハットはこの考へに立つて十一月十二日の紙幣マルク流通高の金價值を推算して 4 億 7 百萬金マルクといふ數字をあげてゐる。

彼は十一月十五日まではライヒスバンクの大藏省證券の割引は中止されず、且つその間大藏省が幾何の大藏省證券をライヒスバンクに持ち込むかも不明であるが、いづれにしても紙幣マルクの流通高が相當増大することが當然豫想されるのである。紙幣マルク流通高の金價值をよほど思ひ切つて收縮しなければならぬ必要があると、彼は考へた。彼の言葉で云へば、「同じ額の 1 トリリオン紙幣マルクも 6,300 億のドル係数の場合には 4兆 2 千億の係数の場合よりも遙に大なる流通を來さすことは明白である。」かくて彼は斷乎としてベルリン公式ドル相場を僅々一週間のうちに 6,300 億から 4兆 2 千億に上げたのである。十一月末の紙幣流通高 490 トリリオン、その金價值は約 4 億金マルクであつた。その結果、十一月末におけるドイツ通貨流通總額の金價值は、ライヒスバンク券（紙幣）4 億金マルク、レンテンマルク券 5 億 6 百萬金マルク、緊急貨幣（金貨公債を含む各種の價值安定緊急貨幣）5 億 3 千 6 百萬金マルク計 14 億 8,700 萬金マルクであつた。この約 15 億金マルクの本來的貨幣又は金價值は當時のドイツの國內取引に必要な流通高と考へられた。シャハットはこの金價值での最低必要流通高を求めたのである。そのためには彼は紙幣マルクの一層の價值低落、紙幣マルクでの物價の昂騰、紙幣マルクの流通の増加をも決して恐れなかつた。否、むしろ紙幣マルクの流通の増加を見越し、その金價值の低下を恐るゝべく、かへつて大膽にドル相場を上げた。即ち紙の金に對する開きをより大ならしめた。そしてこれによつて金價值の流通總額を紙幣の濶性において收縮すると共に、他方、理論的に金を基礎を置いたレンテンマルクをして現實にも金マルクと等置せしめざるを得たのであつた。

然らば彼は 15 億金マルクを最低必要流通高と定めたのは如何にしてか。彼の言葉で云へば、マルク紙幣でのドル相場の安定點は如何にして定められたか。それは彼にとつても又當時のドイツの如何なる人々にとつても、「一つの謎」であつた。結局それは彼自身が語つてゐる通り、「直觀の問題であり、究局には實験の問題であつた。而して「實験」の手段はたゞ一つ、即ちいままの紙幣マルクの收縮といふことであつた。」つまり彼は充分に紙幣マルクの價值下げをやつたのだ。換言すればドル相場を充分に引上げておいたのである。

シャハットが通貨委員に就任して以來、僅々一週間ばかりの間に描つた方針について彼自身はなんぞを理論的に説明してゐない。恐らく彼は理論的にではなく、實踐家としての直觀と經驗とに據つて重大な問題を處理したのであらう。併しその跡を辿つて理論的に説明してみても、私の考へでは、理論的に正しい的確な措置を講じてゐるやうに思はれるのである。そしてその確かな措置が大膽に且つ慎重に行はれてゐるのである。マルクの安定、レンテンマルクの奇蹟はこの一週間のシャハットのこの理論上正しい的確な措置によつてその礎が置かれたと思はれるのである。

その後におけるシャハットの措置については、茲にはもう多くを語る必要はない。彼は以上の措置を講ずると共に、他方では

- (一) 政府のライヒスバンクからの借入乃至 12 億レンテンマルク以上の借入要求に對しては絕對に之を拒否して一歩も譲らなかつた。
- (二) 價值不定の緊急貨幣の流通高からの引上げを借債なく斷行して凡ゆる反對にも屈しなかつた。
- (三) ドル相場 4兆 2 千億マルクを堅持し、凡ゆる投機に對して徹底的に闘争した。

これらの點では彼は頑固に無慈悲にその見解を押し通して一歩も譲歩しようとはしなかつた。しかし彼の頑固な非妥協的な態度にも拘はらず、流通額の金價值での收縮に對する彼の措置が理論的に正しく且つ的確であつただけに、その頑固さが無理の押し付けとはならなかつた。日がつたにつれて彼の措置が勝利を占め、最初反對した人々の考へ方も彼の措置に連隨するやうになつて來ざるをえなかつた。かくてマルクの安定は日を越つて確立していつたのである。

六 シャハットの「マルクの安定」を讀んで右の一節に至るとき、私はその教訓に満ちた記錄に一種の興奮を覺えるのである。今日、經濟理論の發達は自然的過程たる經濟過程を自目的に統御する可能性を見出しつつある。他方、世界の資本主義は徹底的に言つて轉形期に突入り、政策の分野と任務は愈々重大化しつゝある。政策が本來自然的過程たる經濟過程を自目的に統御するべき能性は、政策における理論的思惟の如何によつて與へられ、理論は政策において吟味される。理論はもはや説明書ではなく實踐書であらねばならぬ。

我國においても、先般の緊急金融借入金ももちろんのこと、今後インフレーションを收拾し經濟安定を實現するには幾多の大膽にして強力的な措置を講ぜねばならないが、その際における條件は、ともかくにも政策における思惟が理論的に統一されてゐることである。むしろ理論が誤つておれば政策の成功は望まれないのであるが、しかし政策における理論は廣く討議の對象となることによつて、理論は修正され、政策は完成されるのである。然らずして政策における思惟が支離滅裂であればつづから公衆の討論を恐るゝ、勢ひ一方的無理の押し付けに終ざるをえないのである。今後とも大膽にして強力的な措置の必要を思ふとき、施策をするものに政策における理論を深き省察の慎重さを一層強調せざるをえないのである。

(財政經濟學研究所 室澤第一室長)

財政經濟概況

金融緊急措置以後の財政經濟の一般動向

一、一般動向 金融緊急措置が實施の經濟一般に與へた影響については、今では進行中であるが、その動向として左の諸點が注目される。

(一) 日銀券發行高の増加率は、最近やや鈍化を示してゐるが、尚引續き漸增の傾向にある。(1) その原因として、政府資金配布による増加と市中の資金需要による増加とが相半ばしてゐる。(2) 最近の預金の動向並びに金融市場の情勢に鑑み、今後も國債の日銀引受發行が行はれず引續き預金部引受のみに依存するとすれば、今後政府資金調達には可成りの困難が豫想される。(3) 預金増加が期待出來ぬとすれば、市中の資金需要に果してよく應じて得るや否やは、今後一層日本銀行の信用

進出政策に依存することが大となるであらう。

(一) 物價の動向は的確に捉へ得ぬけれども、物価騰貴率は日銀券発行高の増加程度には及ばないが、これは必ずしも樂觀を許さぬことである。生産方面については、尙ほ未だ困迷の中にある。(1)現金の借入乃至は退職の傾向がややく著しく、この過剰現金は絶えず物價を壓迫し、生産と關はりなく、それは在庫商品の移動を促進しても、正常な金融循環を通じて經濟循環に対して一つの阻害要因をなしてゐる。(2)勞賃の著しい上昇にも拘らず、就業日数は低下し、生産財殊に原料生産は未だに停滯の域を脱してゐないのである。

二 財政概況

(一) 3,4,5月中國債發行高は97億圓余でこの大部分が預金引受である。しかしかかる預金引受はややく限度に近づきつつある。即ち(1)3,4,5月中の郵便貯金増加額は113億圓余で、その内日銀券預入令による増加は約93億圓(82%)であつて、従つて右の國債引受も金融緊急措置實施による郵便貯金増加によつて消化されたものであり、今後の郵便貯金の増加が期待出来ぬときは、國債引受余力は縮小してゐるを言はねばならない(6月1日より末日まで郵便貯金は更に6億圓弱の減少を示した)。(2)市中銀行の國債引受の見込についても同様である。即ち(4)この期間中東京大阪所在五大銀行の手持圓債高は28百萬圓の減少を示してゐるが(4)緊急措置實施による全國銀行預金の増加は(金融緊急措置令発令期2月16日より金融機關に對する預入期限た3月7日まで)約292億圓であり、(4)その内約101億圓(市中銀行の員銀借入金返済の始つた2月20日より金融機關の日銀に對する預入期限の3月10日まで)は日銀貸出金の減少となつて日銀へ還流し、残131億圓が日銀へ預金の増加及び市中銀行手許金の増加となつたのである。

(二) 然しながら、預金の引出その他中資金需要は3月10日より5月末日まで既に約90億圓に達し、6月1日より20日まで更に約20億圓を算し、預金増加は殆んど期待出来ないものである。

三 通貨膨脹

(一) 緊急措置實施により日銀券發行高は614億圓より(3月12日に最低の152億圓に減少したが、更に4月1日45億圓見當が着券滅失並びに海外流出と見做されて除去された)。(1)3,4,5月中の日銀券總額は左の通りである。(6月中發券增加64億圓)

3月(13日以降)中	81億圓
4月中	93億圓
5月中	81億圓 (豫想90億圓)
合計	255億圓

(二) この期間中一日平均膨脹率は、左の通りであるが、ただ最近の増加傾向鈍化が目される。これは4月1日の第一次強化降行の効果と見られる。(6月中1日平均2億5千萬圓)

3月	4億5千萬圓
4月	3億1千萬圓
5月	2億5千萬圓

(三) かかる通貨膨脹の要因を尋ねると、(1)3月10日より5月末日までの膨脹額246億圓に関して、日銀主要動向について見れば、左の通りである。

政府預金の減少	63億圓余
その他預金の減少	75億圓弱
貸出高の増加	15億圓弱
手持圓債高の増加	9億圓余

即ち(2)その間の市中の資金需要による日銀券増加は96億圓(貸出高増加額十その他預金減少額)であり、購買力の新増進出は24億圓(貸出高増加額十手持圓債増加額)である。(3)政府資金の歳入超過による日銀券増加は、3月21億圓、4月25億圓5月30億圓計75億圓と推定される。尙、國庫支出における自由と封鎖との比率は國庫収入における自由と封鎖との比率と異なり、そのためにここに國庫支出を通じて封鎖預金の増進の通路のあることを見出すことが出来ない。

四 預金の動向

(一) 全國銀行の預金の動向を見るに、日銀券預入の實施によつて2月16日より3月7日までの各種貯金増加額は左の通りである。

銀行預金	292億圓	(2月16日乃至3月7日)
郵便貯金	93〃	(2月16日乃至3月末日)
市町村農業會貯金	90〃	(2月16日乃至3月7日)
市街地信用組合貯金	8〃	(同上)
合計	483〃	

(1) 全國銀行預金は以上の如く、292億圓の増加を見たが、3月7日以降預金引出激増し、4月末日までに既に87億圓余を減少したが、5月1日以降は漸増して5月上旬には30億圓余の増加を示してゐる。(2)これを自由預金と封鎖預金の關係において見れば、(4)封鎖預金は3月7日より4月末日までに71億圓余を減少したが、5月上旬18億圓余を増加してゐる。(4)自由預金は3月7日より4月末日までに16億圓を減少したが、5月上旬12億8千萬圓の増加を見た。(3)更に、自由預金については、その大部分が公金預金及び金融機關預り金であるが、之を除いた一般自由預金のみにおいては、左の如く漸増の傾向にあるのは注目される。

3月7日現在高	321百萬圓
3月31日同	1,688〃
4月30日同	2,058〃
5月10日同	3,895〃

(二) 預金動向を都市と地方との別において見るに、(1)全國都市銀行(二十七都市所在加盟銀行)と全國地方銀行(右全國都市銀行以外のもの)との預金現在高を比較すると、(單位百萬圓)

全國都市銀行	預金總額	3月7日	3月末	4月末
	内、一般自由預金	73,696	73,430	73,411
全國地方銀行	預金總額	69,233	62,320	61,767
	内、一般自由預金	214	822	1,418

即ち、地方銀行も亦預金減少の傾向を考へられる。(2)全國銀行では、3月7日より4月末日までに87億圓餘の預金減少を見たが、之に對して東京大阪所在五大銀行では3月(7日以降)4億圓、4月5億圓、5月18億圓計27億圓と増加を示し、預金は都市において増加の傾向にあるもの如くである。(3)右の中、之を自由と封鎖との關係において見れば、(4)東京の(4)自由預金増加は、4月中8億圓(+増加率13%)、5月中9億圓餘(+増加率12%)であるが、(4)封鎖預金増加は、4月中5億圓、増加率2%、5月中8億圓(+増加率3%)である。(4)大阪の(4)自由預金増加は4月中1億圓弱(+増加率20%)、5月中2億圓弱(+増加率32%)で、(4)封鎖預金は4月中3億圓餘減少、5月中4億圓弱増加となつてゐる。(4)農村方面の資金状態については、(4)之を農林中央金庫の預金について見ると、職時中2億力5億の増加を預けて終戰當時102億圓、21年2月末146億圓、緊急措置によつて一舉に59億圓の増加を示して3月末205億、4月末210億に達してゐる。(4)しるかに5月以降預金の増勢は停止逆に減少傾向に轉じ、5月末208億、6月20日22億と減少してゐる。これは新聞掲載の激化を示すものと推測される。(4)農林中央金庫を通じて蓄積された農産物資金の今後の利用方法は我國の經濟機轉とも關聯し極めて重要な問題である。

五 預金の引出及び貸出の動向

(一) 全國銀行について、預金の引出を見るに、2月18日より5月10日までに、貸付以外の封鎖預金引出額は685億圓に達しその内封鎖支拂による引出額は539億圓餘(79%)で、現金支拂による引出額は146億圓餘(21%)となつてゐる。更に(1)封鎖支拂による預金引出の内訳については、專業費268億圓餘(49%)が、半ばを占め、蓄積返償72億圓餘(14%)、その他199億圓餘(37%)である。(2)現金支拂による預金引出の内訳は、債銀給與54億圓弱(37%)が最も多く、これに次ぐ生計費44億圓餘(30%)と共に直接消費に向けられるものであるが、餘は專業費15億圓弱(10%)、巴むを得ざる出費その他33億圓餘(23%)がある。

(二) 新増貸付について全國銀行2月18日より4月末日までの金額は95億圓餘で、その内封鎖貸付が89億圓弱(94%)、現金貸出が6億圓弱(6%)である。(1)貸付中現金支拂によるもの内訳は、專業費52%、債銀給與33%の割合で、現金貸出は緩慢ながらも漸増傾向を示してゐる。(2)封鎖貸付中、首位を占めるものは專業費(78%)であるが、最近特に増加の勢を示し、殊に東京、大阪の如き大都市において顯著である。しるかに、その專業費中建設勘定は僅かに6%に過ぎず、94%は原材料勘定に對して貸出されてゐることは注目してはならない。即ち(4)建設勘定の極めて少額なことは、銀行の國債以外の有價證券の所有高に増加しないことと共に、投資活動の全く停滯してゐることを示すものであり、(4)これに反して、原材料の名目のもとに貸出された資金は、原材料の目下の生産状態より見て、在庫品買取りその他流動的目的に向つて動く傾向を推測せしめるのである。(4)尙、近時の貸出中無擔保貸付の激増に注意を要する。

六 物價と勞賃

(一) 物價は緊急措置以後若干の低調を示してゐるもの如くであるが、正確なところは不明である。物價部調査東京府天市物價指數(3月14日=100)によれば、4月18日101.9以後5月9日108.1、5月25日122.4と漸次上昇を示したが、5月28日105.3、5月30日100.8と下落し、6月以後13日110.5と昇り、再び6月15日102.5と落ちて以後上昇の氣配にある。右の露店物價には主食の取引が欠けてゐるもので購買などは明らかでないが、日銀券の膨脹にも拘らず、一直安定を示してゐる。(4)これは緊急措置實施によつて日銀券が大體に收購したの對して、物價は將來のインフレーションの豫想等にもとづき殆んど低下しなかつたからであつて、日銀券の物價に及びず影響を及ぼさぬ今後にその効果を示すのであらう。(4)又、日銀券増發が直接に物價に反映してゐないのは、新聞の掲載が昔は借入金に代る流動資金として潜在してゐると思はれるからで、この流動資金の潜在力は何等かの契機に因つて流動する可能性をもつてであり、好ましくは不現象である。

(二) 勞賃については厚生省調査工業部門平均賃金指數(昭和20年10月=100)によれば、1月男子226、女子167、2月男子319、女子237、3月男子396、女子318、4月は男子は387、女子は285と上昇を見、漸増の方向を示してゐる。しかし就業率(5月)はやや下向氣味であつて一ヶ月就業日數(男子)は隨上運輸25.2日以外は殆ど全低調で4月に比して下落してゐるのである。

七 生産状態

(一) 鐵工業生産指數(國民經濟研究協會調、昭和10年=100)によれば、綜合指數は1月10.1、2月11.4、3月15.0、4月18.0と漸増してゐる。しかし商工省主要物産生産實績中の全86品目中4月には前月に比し5%以上の減産は34品目に及び、5月には17品目に減じたが、いづれも基礎生産財に屬するものである。

(二) 專業資金放出の抑制に關聯して、原材料は生産割當によつて入手し得ても、新割による原材料の入手は困難であり原料費の昂進が豫想される。

(三) 消費對生産財の指數(國民經濟研究協會調)に示される如く、1月9.0對13.0、2月10.3對15.8、3月13.2對22.5、4月13.1對26.4と生産財生産性は漸く上昇に向ひつつある。

(見政經濟實勢研究會)

旬次統計

財政現況 (単位: 百万円)

(日本銀行調)

Table of monthly financial statistics showing income and expenditure by month and quarter, including categories like taxes, government income, and government expenditure.

日本銀行

Table of monthly balance sheet for the Bank of Japan, detailing assets and liabilities such as government bonds, deposits, and currency in circulation.

備考 昭和19年迄は連報、以降は旬報。
註 政府貸上金2月28日迄の分は國債及債券勘定に合まる。

政府資金撒布及び引揚状況 (単位: 百万円)

(日本銀行調)

Table showing the distribution and withdrawal of government funds by month, including details on government securities, private funds, and bank deposits.

(概況)

旬報 (単位: 千円)

(日本銀行調)

Table of monthly reports showing production and balance sheet details, including government bonds, deposits, and currency in circulation.

日本銀行政府預金勘定 (單位: 百圓) (日本銀行調)

Table with columns: 月日, 當座預金, 定期預金, 別口及び指定金, 小額紙幣引換率預金, 合計. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

日本銀行貸出金勘定 (單位: 百圓) (日本銀行調)

Table with columns: 月日, 流動性貸出, 固定性貸出, 合計, 國債貸出高. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

日本銀行その他預金勘定 (單位: 百圓) (日本銀行調)

Table with columns: 月日, 當座預金, 國庫預金, 特別預金, その他預金, 合計. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

B 號 軍票流通高 (單位: 百圓) (日本銀行調)

Table with columns: 月日, 發行高, 交換高, 現在高. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

東京大阪所在五大銀行主要勘定 (單位: 百圓) (日本銀行調)

Table with columns: 月日, 東京, 大阪. Sub-columns include 自由預金, 封鎖預金, 貸出金, 所有國債, 現金在高. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

農林中央金庫主要勘定 (單位: 百圓) (農林中央金庫調)

Table with columns: 月日, 預金, 貸出金, 所有國債, 食糧證券預金, 現金在高. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

全國郵便貯金現在高 (單位: 百圓) (逓信省貯金保険局調)

Table with columns: 月日, 郵便貯金, 振替貯金, 計. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

東京大阪郵便貯金受拂高 (單位: 百圓) (逓信省貯金保険局調)

Table with columns: 月日, 東京, 大阪. Sub-columns include 自由貯金, 封鎖貯金, 貸出金, 所有國債, 現金在高. Includes monthly data for June and July and comparison figures.

全國銀行預金勘定 (單位: 百萬圓) (日本銀行調)

Table of national bank deposits with columns for month, branch, and various deposit types (current, savings, etc.).

(註) (1) 合計不適合は百万圓以下切捨に因る (2) 3月中旬は2月18日乃至3月20日の合計

全國銀行新規貸出金勘定 (單位: 百萬圓) (日本銀行調)

Table of national bank new loan disbursements with columns for month, branch, and loan types (current, savings, etc.).

(註) 3月中旬は2月18日乃至3月31日の合計

全國大都市所在銀行(二十七都市加盟銀行)預金勘定 (單位: 百萬圓) (日本銀行調)

Table of deposits in major cities by 27 member banks, including sub-totals for each city.

(註) (1) 合計不適合は百万圓以下切捨に因る (2) 3月中旬は2月18日乃至3月20日の合計

五大都市所在銀行新規貸出金勘定 (單位: 百萬圓) (日本銀行調)

Table of new loan disbursements in five major cities by member banks.

註 3月中旬は2月18日乃至3月20日の合計

全國大都市所在銀行(加盟銀行)諸勘定 (單位: 百圓)

Table showing bank balances for major cities across Japan. Columns include city names (e.g., 東京, 大阪, 神戶), various types of deposits (e.g., 當座預金, 普通預金), and total balances. Includes a summary row for '合計'.

東京大阪手形交換高(銀行協同) 東京大阪市中金利 (單位: 錢)

Table showing exchange rates for hand-shaped bills and interest rates in Tokyo and Osaka. Columns include dates, exchange rates for different types of bills, and interest rates for various financial instruments.

註 大阪四月中旬、六月中旬は指定額を含む

東京株式市況 (單位: 圓)

(日本銀行調)

(日本証券取引所調)

Table showing Tokyo stock market conditions. Columns include stock categories (e.g., コール, 有價証券), prices, and exchange rates. Includes a summary row for '合計'.

Table showing Tokyo stock market conditions with monthly data. Columns include month/year, stock categories, and prices. Includes a summary row for '前月比較'.

東京公社債取引相場 (單位: 圓)

(大藏省調)

Table showing Tokyo public corporation bond trading prices. Columns include dates, bond types, and prices. Includes a summary row for '前月比較'.

東京卸賣物價指數 (昭和8=100) (日本銀行調)

東京小賣物價指數 (大正3年7月=100) (日本銀行調)

Table showing Tokyo wholesale and retail price indices. Columns include dates, categories (e.g., 食料, 工業), and index values. Includes a summary row for '前月比較'.

東京露店市場物價指數 (昭和21年3月14日=100) (大藏省調)

Table showing Tokyo outdoor market price index by date (5/9 to 6/27) and category (vegetables, meat, etc.).

米國主要經濟指標 (大藏省調)

Table showing major US economic indicators by month (4/27 to 6/15).

英蘭銀行週報 (單位千磅) (大藏省調)

Table showing weekly reports of the Bank of England by date (4/24 to 6/19).

月次統計

國債發行目的別發行方法別發行高 (單位百萬圓) (大藏省調)

Table showing government bond issuance by purpose and method from 1936 to 1942.

國債及び借入金現在高 (單位百萬圓) (大藏省調)

Table showing current high of government bonds and borrowed funds by date (1912 to 1921).

(註) 前年比較は20年3月末

主要金融機関資

Table showing financial data for various institutions (Bank, Finance, etc.) from 1915 to 1921, with columns for assets and liabilities.

※16年12月以前は道府縣農業會分、17年12月以降は都道府縣農業會及び市町村農業會分合計

主要金融機関資

Table showing financial data for various institutions (Bank, Finance, etc.) from 1915 to 1921, with columns for assets and liabilities.

力及び投資一覽 (1) (單位百萬圓) (日本銀行調)

Table showing investment and lending data for various institutions from 1915 to 1921, including bank, finance, and agricultural organizations.

力及び投資一覽 (2) (單位百萬圓) (日本銀行調)

Table showing investment and lending data for various institutions from 1915 to 1921, including bank, finance, and agricultural organizations.

全 國 銀 行 諸

Table showing financial data for various banks, including assets (預金) and liabilities (貸出) with monthly and annual comparisons.

信 託 會 社

Table showing financial data for trust companies, including assets (有價証券) and liabilities (貸出) with monthly and annual comparisons.

農 林 中 央 金

Table showing financial data for the Agricultural and Forestry Central Bank, including assets (預金) and liabilities (貸出) with monthly and annual comparisons.

(註) ※ 19年6月迄は「定期及長期預金」に記入

勘 定 (日本銀行分を除く)

(單位 千圓)

(大 蔵 省 調 査 日本銀行調)

Table showing financial data for various institutions, including assets (有價証券) and liabilities (貸出) with monthly and annual comparisons.

主 要 勘 定 (單位 千圓)

(單位 千圓)

(大 蔵 省 調 査 日本銀行調)

Table showing detailed financial data for major institutions, including assets (有價証券) and liabilities (貸出) with monthly and annual comparisons.

庫 資 金 狀 況 (單位 千圓)

(單位 千圓)

(農林中央金庫調)

Table showing financial data for the Agricultural and Forestry Central Bank, including assets (有價証券) and liabilities (貸出) with monthly and annual comparisons.

都道府縣農業會主要勘定 (單位:千圓) (組合金融協會調)

Table with 12 columns: 年月末, 農業會數, 拂込出資金, 貯金, 借入金, 貸出金, 有價證券, 内國債, 預ヶ金, 現金. Rows include 昭和 16-19, 20.11, 21.1, 2, 3, 4, and 前月比較, 前年比較.

市町村農業會(信用組合)主要勘定 (單位:千圓) (組合金融協會調)

Table with 12 columns: 年月末, 拂込出資金, 貯金, 借入金, 貸出金, 有價證券, 内國債, 預ヶ金, 現金, 兼營業務資金. Rows include 昭和 17-19, 20.11, 21.1, 2, 3, 4, and 前月比較, 前年比較.

市街地信用組合主要勘定 (單位:千圓) (全國市街地信用組合協會調)

Table with 12 columns: 年月末, 組合數, 拂込出資金, 貯金, 借入金, 貸付金, 有價證券, 内國債, 預ヶ金, 現金. Rows include 昭和 18-19, 20.10, 21.1, 2, 3, 4, and 前月比較, 前年比較.

全國無盡會社契約狀況並主要勘定 (單位:千圓) (全國無盡協會調)

Table with 12 columns: 年月末, 月末現在契約高, 月末契約高中給付済高, 未給付口金, 借入金, 給付口金, 貸付金, 有價證券, 内國債, 預ヶ金, 現金. Rows include 昭和 16-19, 20.11, 21.1, 2, 3, 4, and 前月比較, 前年比較.

恩給金庫諸勘定 (單位:千圓) (恩給金庫調)

Table with 12 columns: 年月末, 債券發行高, 借入金, 受託金, 貸付金, 有價證券, 預ヶ金, 現金. Rows include 昭和 16-19, 20.10, 21.1, 2, 3, 4, and 前月比較, 前年比較.

全國郵便及ビ郵便振替貯金現在高 (單位:百萬圓) (逓信貯金保險局調)

Table with 12 columns: 年月日, 郵便貯金, 郵便振替貯金, 現在高. Rows include 昭和 16-19, 20.12, 21.1, 2, 3, 4, 5, and 前月比較, 前年比較.

商工組合中央

Table showing financial data for 商工組合中央, including columns for 年月末, 債券発行高, 預金 (定期, 通知, 特種, 別), 貸 (定期, 割賦), and 計. Rows include years 16-19.12 and 20.10-21.4, with comparison data for 前月 and 前年.

庶民金庫

Table showing financial data for 庶民金庫, including columns for 年月末, 債券発行高, 借入金, 預金 (當座, 特種, 別, 通知, 定期, その他), 小口貸付, and 計. Rows include years 16-19.12 and 20.11-21.4, with comparison data for 前月 and 前年.

運用の部

大藏省預

Table showing financial data for 大藏省預, including columns for 年月末, 國債證券, 一般會計及特別會計, 地方債證券及地方公共團體等貸付金, 特殊銀行等債権証券及貸付金, 特殊會社等債権証券及貸付金, 外國國債證券及外國匯票債権証券, 現金, 合計, and 年月末. Rows include years 16-19.12 and 20.11-21.4, with comparison data for 前月 and 前年.

金庫資金狀況 (單位千圓)

(商工組合中央金庫調)

Table showing financial data for 金庫資金狀況, including columns for 出 (劃引手形, 當座貸越, その他貸付), 有價證券 (國債, 地方債, 社債), 預け金, and 年月末. Rows include years 16-19.12 and 20.10-21.4, with comparison data for 前月 and 前年.

諸勘定 (單位千圓)

(庶民金庫調)

Table showing financial data for 諸勘定, including columns for 貸出 (代理所, 小口貸付, 貸金, 融通, 當座貸越), 有價證券 (國債, 社債, 債), 預け金, 現金, and 年月末. Rows include years 16-19.12 and 20.11-21.4, with comparison data for 前月 and 前年.

金部狀況 (單位千圓)

原資の部

Table showing financial data for 金部狀況, including columns for 郵便貯金及貯蓄切手収入金, 貯蓄債券等収入金, 簡易生命保險及郵便年金預金, 厚生保險, 特殊財産, その他, 各種基金及保託預金, 共済組合及法人預金, 積立金, 合計, and 年月末. Rows include years 16-19.12 and 20.11-21.4, with comparison data for 前月 and 前年.

生命保險會社資金運用狀況 (單位百萬圓) (生命保險中央會調)

Table showing life insurance company fund utilization status with columns for assets (貨付金), securities (有價証券), and real estate (不動産), including monthly and annual data.

事業設備資金事

Table showing business equipment funds by industry (工業, 商業, 交通運輸, etc.) with monthly and annual data.

簡易保險積立金及郵便年金資金放資狀況 (單位百萬圓) (逕信貯蓄保險局調)

Table showing simple insurance savings and postal pension fund investment status with columns for securities (有價証券) and loans (貸出金), including monthly and annual data.

計畫資本調 (單位千圓) (日本銀行調)

Table showing planned capital adjustment with columns for new issues (新設), increases (増資), and decreases (減資), including monthly and annual data.

業別許認可額 (單位千圓) (日本銀行調)

Table showing industry-specific permit and license amounts by sector (農林業, 水産業, 交通運輸, etc.) with monthly and annual data.

拂込資本調 (單位千圓) (日本銀行調)

Table showing capital payment adjustment with columns for new issues (新設), increases (増資), and decreases (減資), including monthly and annual data.

六大都市手形交換所手形交換高及び不渡手形 (手形交換所調)

Table showing exchange rates and non-payment figures for six major cities (Tokyo, Osaka, Kyoto, etc.) from 1917 to 1921. Columns include city names, exchange rates, and non-payment amounts.

(註) 交換高金額及び不渡手形は東京の分のみである。

東京卸賣物價指數 (昭和八年=100) (日本銀行調)

Table of Tokyo Wholesale Price Index from 1917 to 1921. Columns include various commodity categories like food, textiles, and building materials, with their respective index values.

東京小賣物價指數 (大正三年七月=100) (日本銀行調)

Table of Tokyo Retail Price Index from 1917 to 1921. Columns include categories like food, lighting, and clothing, with their respective index values.

品目別輸出表 (單位千圓) (大藏省調)

Table of exports by commodity from 1920 to 1921. Columns include commodity names, quantities, and values for each month.

品目別輸入表 (單位千圓) (大藏省調)

Table of imports by commodity from 1920 to 1921. Columns include commodity names, quantities, and values for each month.

輸出入價額國別表 (單位千圓) (大藏省調)

Table of trade values by country from 1920 to 1921. Columns include countries like America, Europe, and China, with their respective trade values.

主要物資生産実績 (その一)

Table of main commodity production performance (Part 1) with columns for commodity name, unit, and years 1910-1915.

海外市場

Table of foreign market data showing exchange rates and commodity prices for various goods like cotton, wool, and sugar.

主要物資生産実績 (その二) (商工省商務局調査課調)

Table of main commodity production performance (Part 2) with columns for commodity name, unit, and years 1910-1915.

市場状況 (大蔵省調)

Table of market conditions showing exchange rates and commodity prices for goods like cotton, wool, and sugar.

工業生産指数 昭和10年-12年=100 (國民經濟研究協會)

Table of Industrial Production Index (1921-1923) with columns for various industries like Iron, Non-ferrous, Textiles, etc., and fuel/energy consumption.

備考 (1) 本指数は... (2) 消費財平均指数は... 生産財平均指数は...

全國都鄙別標準家族生計費 (單位)

Table of National Standard Family Living Expenses by region, with columns for income, expenses (food, housing, etc.), and deficit.

備考 本調査は標準家族(夫及び子女三人)についての調査である。

業種別勤務者賃銀統計 (4月分) (厚生省勞務局給與課)

Table of Wage Statistics by Industry (April) with columns for industry, gender, and wage/employment figures.

備考 (1) 本調査は六大府縣(東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫、福岡)についての調査である。(2) 鑛業部門は未報告のため三月分である。

